

ダイセル人を繋ぐエレクトロニクス 寄付研究部門

人とエレクトロニクスが自然に繋がる

生体適応エレクトロニクス

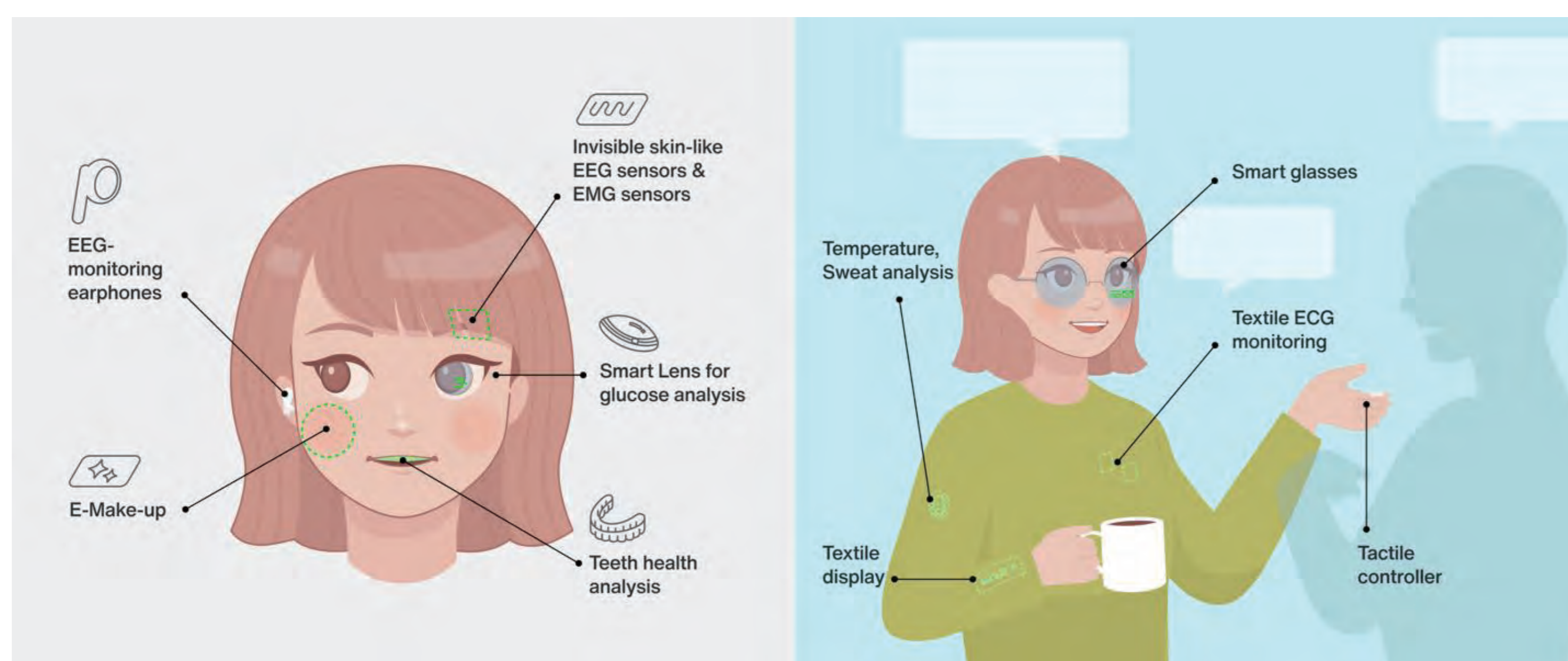


【設立の趣旨】

本寄付研究部門は、株式会社ダイセルの寄付を受けて2025年から東京大学生産技術研究所に設置され、人とエレクトロニクスを繋ぐエレクトロニクス技術を材料・デバイス・応用のマルチスケールで開発しています。生体と同じように柔らかく生体適合性の高い電子材料とその加工技術、それらを用いた柔らかい電子デバイス（センサ・ディスプレイ・回路）、ヘルスケアデバイスやヒューマンコンピュータインターフェースとしての応用探索を進めます。人と優しく繋がるエレクトロニクス技術は、疾病の予防や早期発見を可能にするヘルスケアデバイスや、人と人の交流を自然に活性化する情報端末などを実現できます。さらに本研究は、研究者や学生の国籍、研究分野（化学合成から生体応用まで）において多様性に富んだ環境の中で推進されます。このような環境により、特定の分野や枠組みにとどまることなく、科学や社会全体を広く見渡す視点と知識を備えた研究者の育成を目指します。

【活動内容】

●人を繋ぐエレクトロニクスのマルチスケール開発



●研究内容に関連する講演会の開催



【研究体制】



松久 直司
特任准教授
専門：
柔軟電子
材料・デバイス



伊佐野 雄司
特任助教
専門：
柔軟電子
システム

